

約 6 割が「フルリモート」「居住地自由」は志望度が上がると回答。一方、「出社の機会がある企業」は志望度が上がるの回答も 6 割を超え、社会人より「出社」を希望する割合が高い結果に/2024 年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「勤務スタイル」に関して調査しました。就職活動において、「フルリモート」や「居住地自由」の企業は「志望度が上がる」と回答した学生が 58.4%に上りました。「現在は東京の大学に通っているものの、卒業後は地元に戻りたい」「住む場所が自由だと選択肢が増える」などの声が上がりました。一方、「出社の機会がある」企業は「志望度が上がる」と回答した学生も、64.1%に達しています。20 代転職希望者が「『出社の機会』がある企業は志望度が上がる」と回答した割合を、15.5 ポイント上回っており、社会人経験者よりも「出社したい」という意向が強いことが分かります。「出社の機会があるほうが質問もしやすい」「オンラインだけで仕事を覚えるのは不安が大きい」といった声が寄せられました。

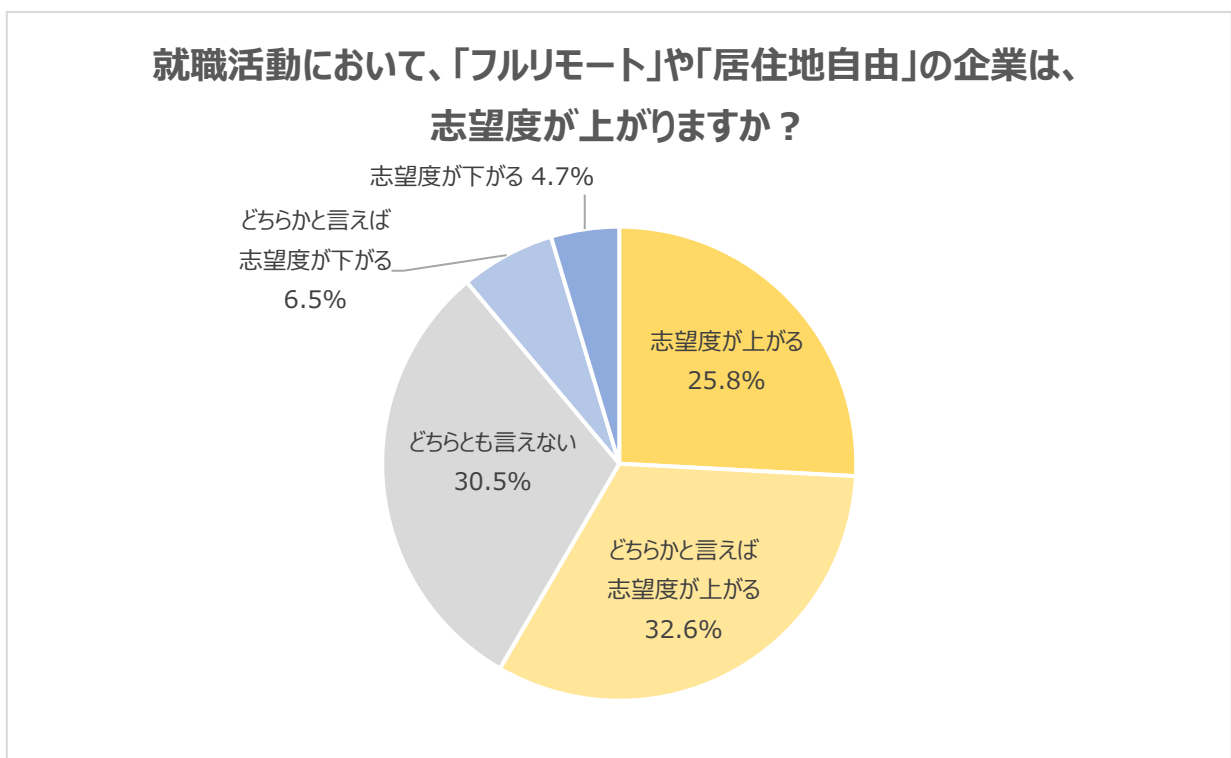
【TOPICS】

- (1) 「フルリモート」や「居住地自由」の企業は「志望度が上がる」と回答した学生が 6 割に迫る
- (2) 「出社の機会がある」企業は「志望度が上がる」と回答した学生が 64.1%
- (3) 「バーチャルオフィス」に「アバター」が出社する働き方ができる環境があったら「利用してみたい」の回答が半数超

【調査の背景】

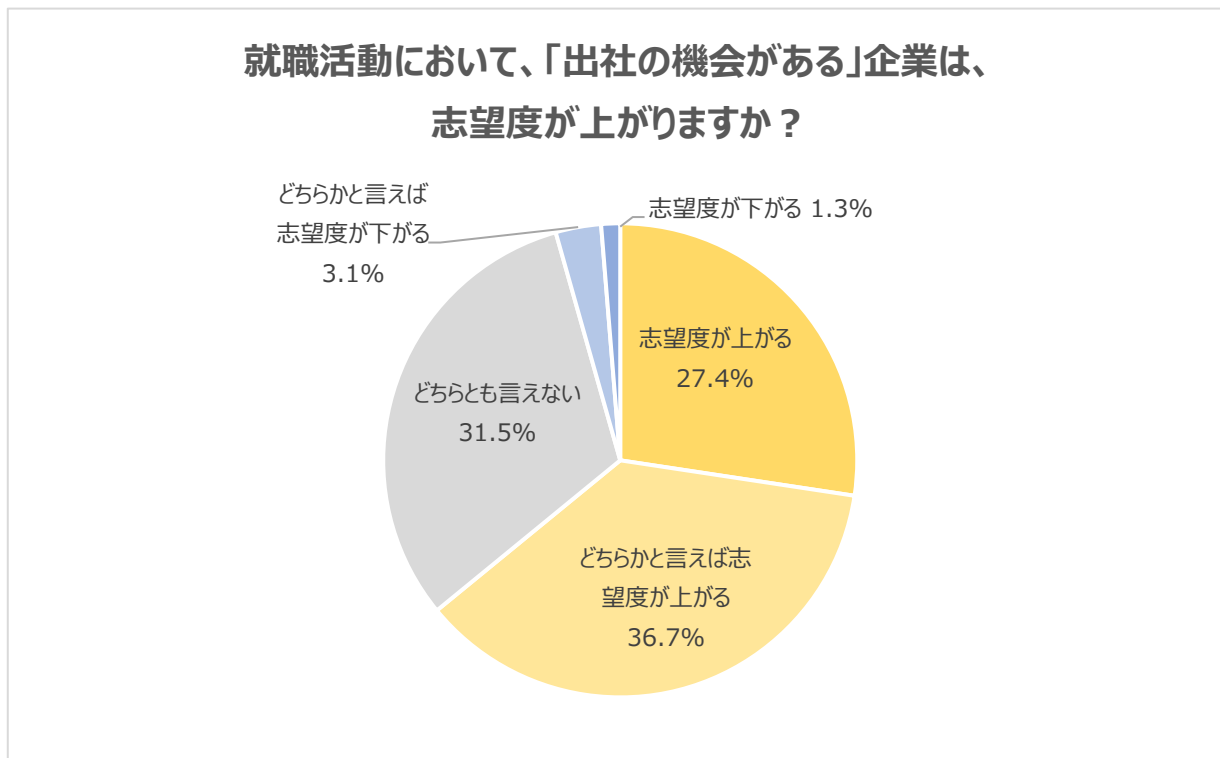
コロナ禍で「リモート会議」や「オンライン商談」が普及しフルリモートや居住地自由など、出社しない働き方を前提にする企業も出てきています。一方で、「オンライン」でのコミュニケーションが増えたことで、「リアル」の価値が見直され、オフィス回帰の動きも活発化しています。「働く場所」「勤務スタイル」への注目が高まる中、これから就職活動をする 2024 年卒の学生は「リモートワーク」や「出社」などの働き方をどのように捉えているのか、アンケートを実施しました。

- (1) 「フルリモート」や「居住地自由」の企業は「志望度が上がる」と回答した学生が 6 割に迫る

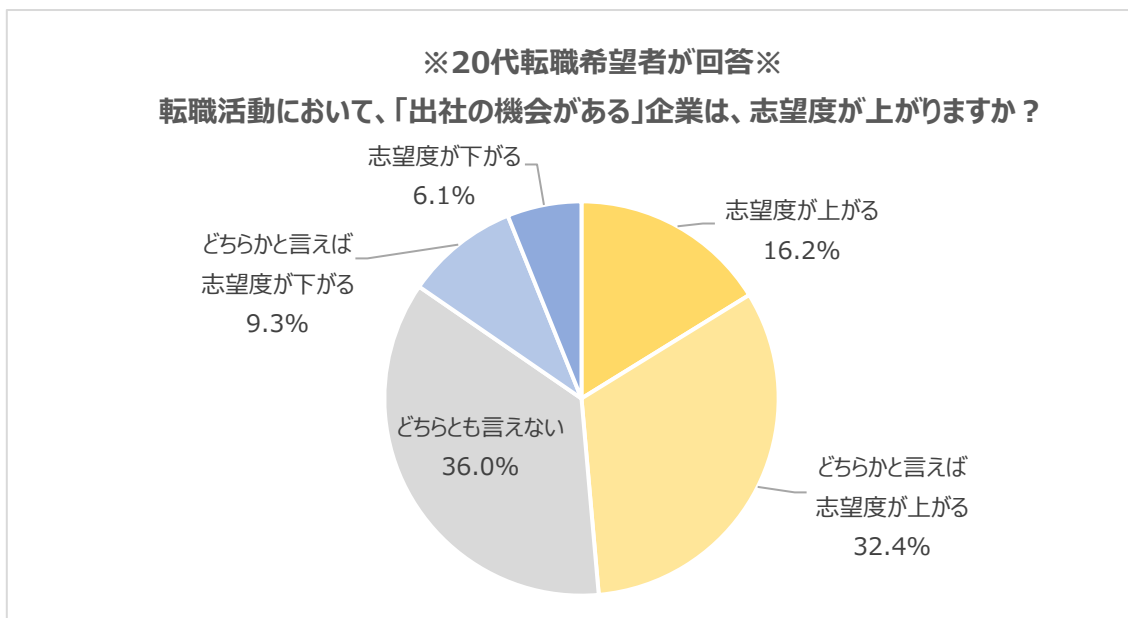


就職活動において、「フルリモート」や「居住地自由」の企業は「志望度が上がる」と回答した学生が58.4%に上りました。「現在は東京の大学に通っているものの、卒業後は地元に戻りたい」「住む場所が自由だと選択肢が増える」「居住地自由なら、環境を変えながら仕事をするができる」「新しい働き方を実践できている、会社の風土や仕組に興味がある」などの声が寄せられました。

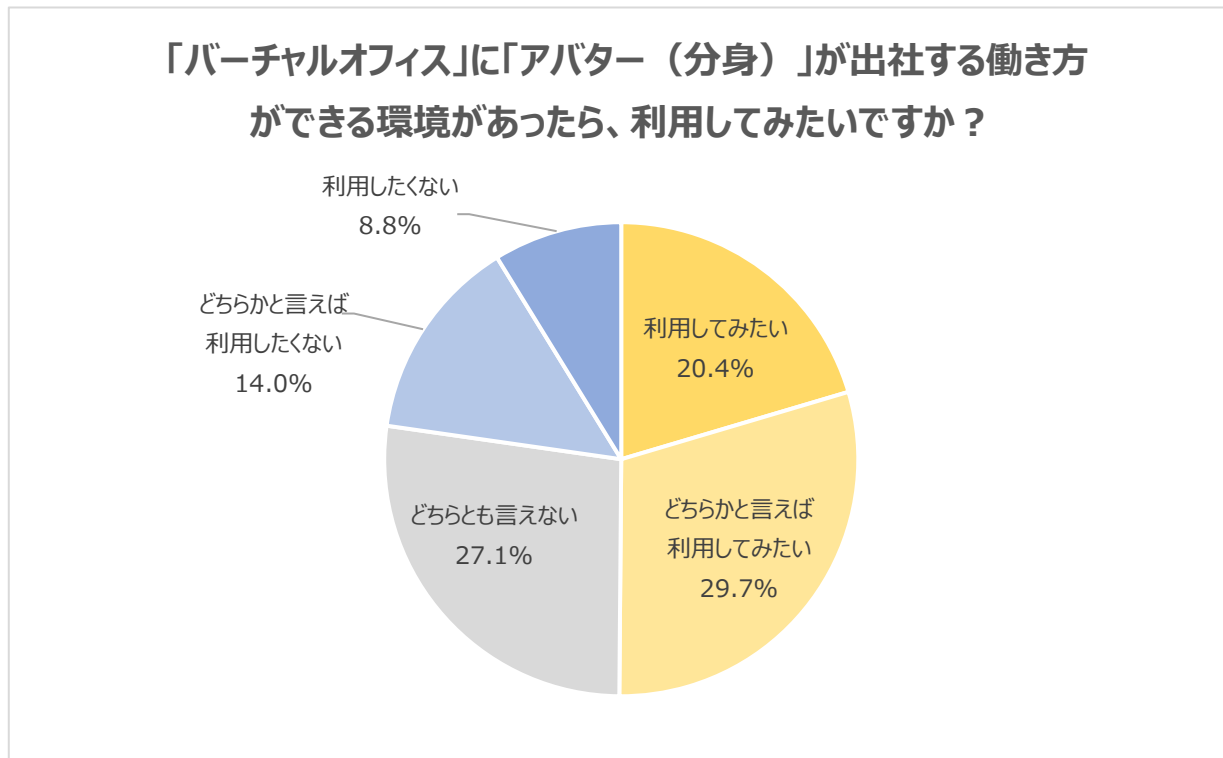
(2) 「出社の機会がある」企業は「志望度が上がる」と回答した学生が64.1%



就職活動において、「出社の機会がある」企業は「志望度が上がる」と回答した学生が、64.1%に達しました。20代転職希望者が「『出社の機会』がある企業は志望度が上がる」と回答した割合を、15.5ポイント上回っており、社会人経験者よりも「出社したい」という意向が強いことが分かります。「全てリモートよりも、出社の機会があるほうが質問もしやすい」「オンラインだけで仕事を覚えるのは不安が大きい」「顔を合わせてコミュニケーションを図るほうが、お互いのことを理解しやすいと思う」「仕事をするうえで、人間関係は大切だと思う」などの声が上がりました。



(3) 「バーチャルオフィス」に「アバター」が出社する働き方ができる環境があったら「利用してみたい」の回答が半数超



「バーチャルオフィス」に「アバター」が出社する環境があったら「利用してみたい」と回答した学生が50.1%に上りました。「リモートワークをするなら、アバターがあると視覚的にわかりやすい」「メタバースに興味がある」「より技術が進歩したら使用したい」などの声が寄せられました。

■調査概要

- ・調査期間：2022年8月4日～8月25日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：387件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数2年連続No.1（2020年/2021年東京商工リサーチ調査ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。19年前から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)や、会員数180万名の「20代向け転職サイト3年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年/2020年/2021年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト No.1)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。2021年11月に創業45周年を迎えました。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、年間延べ来場学生20万名以上の日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代動員数)を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>